

7月

# あつぎ・九条の会

現在会員  
**1644人**

〒243-0206  
厚木市下川入369-4  
TEL 046-246-0179  
編集責任者  
大友 三昭  
E-Mail  
ohtomo3m@  
yahoo.co.jp

大軍拡反対、憲法改悪を止めよう！  
九条の会第8回全国交流集会報告集  
発行 2023年7月7日（予定）  
頒価 1冊800円  
お申込は、0800-5034-3077（北川まで）

## 「若者憲法集会」での渡辺治氏の講演

今から12年近く前、11年9月19日に「あつぎ・九条の会 5周年記念・音楽と講演のつどい」が厚木市文化会館小ホールで300名が集い開催されました。因みに、その時の当会の会員は1021名でした。

当日、第一部の音楽では大矢博文さんの司会、案内でハーモニカカルテットの演奏、第二部では3・11原発事故から半年後でもあり、渡辺治一橋大学名誉教授による「大震災・原発事故後の日本の行方と私たちの課題」と題する講演でした。

その渡辺氏が6月11日に都内で行なわれた「若者憲法集会」で「日本とアジアの平和を創る憲法の力」と題し講演しました。その内容を以下

にご紹介します。

### 憲法の力には三つの原則がある

第1は憲法にどんなにいいことが書いてあっても、私たちが座っているだけでは憲法は力を持たない。

第2に憲法を蹂躪する現実に泣き寝入りせずに私たちが立ち上がったとき、憲法は現実を変える力となる。

例えば、ジェンダー差別問題は64年に住友セメントで働く女性が結婚退職制度は違憲だと訴え、東京地裁は憲法14条（法の元の平等）等に反すると判決を出し、これを機に多くの大企業は女性の結婚退職制度などを廃止せざるを得なくなった。

第3に憲法の力は、立ち上がれなかった多くの人々にも及ぶ。同制度

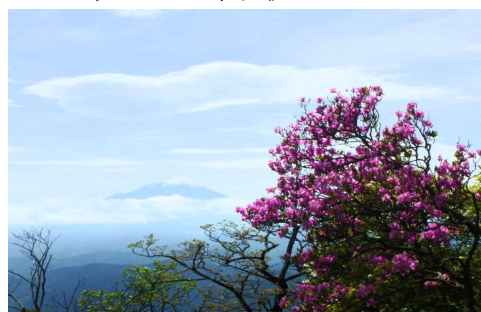
の廃止で何百万人に及ぶ女性が働き続けられるようになった。

### 憲法9条はどんな力を持ったか

戦後アジアでは米国が介入した朝鮮戦争、ベトナム戦争、湾岸戦争、アフガン侵攻、イラク戦争と戦争の連続だった。日本は、米軍が駐留し自衛隊も作られたが、これらの戦争に直接参加せず、78年間「戦争しない国」を維持した。

日本が戦争しない国を続けられたのは、運動の力で改憲を阻止し、9条により

われらの安全と生存を保持しようとした決意した」とあります。平和は外交によってしか実現され得ない。憲法の平和主義の原則堅持を求めて戦争する国づくりに反対する私たち「九条の会」として、世論の力で岸田内閣の暴走を食い止めるための行動が重要になって



### 大軍拡ストップを

こうした戦後78年間の教訓を踏みにじろうとしているのが岸田政権。自衛隊にかけられた制約を外し、9条改憲を狙っている。第二次安倍政権が強行した集団的自衛権の行使容認は米中対決激化により一層危険に

ク」会議の後に16時から宣伝行動を行います。19日は2015年9月19日に安倍内閣が集団的自衛権の行使容認などの安全保障関連法を強行成立させた日であり、戦争する国づくりに反対する抗議行動です。

一人でも多くの会員の皆さまが宣伝・署名行動などに参加すれば、それが、戦争する国づくりを食い止める大きな力になります。会員の皆さまの参加を心より呼びかけます。

### 《行事案内》

- ・大軍拡・大増税反対スタンディング 7月19日（水）13時～ 本厚木駅北口
- ・あつぎ・九条の会サポーターの会 8月4日（金）14時～ 保健福祉センター 研修室
- ・厚木市九条の会ネットワーク会議 8月9日（水）14時～ 保健福祉センター 作業室
- ・9の日行動 8月9日（水）16時～ 本厚木駅北口

なつた。何故なら、「台湾有事」になれば日本の参戦が求められるから。米国の要請に応えたのが「安保3文書」改定と大軍拡。「台湾有事」に米国の戦争に加担する攻撃的軍隊への自衛隊の大改造が狙われている。

### 若者が立ち上がれば、全世代を励まし、大軍拡と改憲にストップをかけ、「台湾有事」を防ぐ

日本が集団的自衛権を行使しないと宣言すること。私たちが改憲を阻止すれば、アジア諸国と世界に対する強いメッセージになる。岸田政権の改憲策動で憲法は戦後最大の危機。この危機を乗り越え、9条に基づく日本とアジアの平和を創る主役となるのは若者。若い人が立ち上がれば、全世代を大きく励ますでしょう。

（小池康夫）



岸田内閣は昨年の12月16日に違憲の敵基地攻撃能力の保有を明記した安全保障関連三文書（①国家安全保障戦略②国家防衛戦略③防衛力整備計画）を閣議決定しました。米国製巡航ミサイルを導入、6月には軍事費の2倍化に向けた大軍拡予算や軍拡財源法を強行成立させました。戦後最悪と言われた安倍内閣をはるかに超える危険な内閣です。

昨年12月、学者、市民などで行く「平和構想提言会議」は「『日米同盟』一辺倒から脱し、アジア外交

## 本厚木駅・北口での毎月の行動に参加しましょう

毎月9日の16時、19日の13時

1時間の宣伝・署名行動

果たしており、こうした地域安全保障のアプローチは北東アジアにも生かされるべきだ」と提言しました。

日本国憲法前文には、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、

# 「大軍拡NO！ 大増税NO！」の声を さらに大きくしましょう

岸田首相は、6月21日に終わった通常国会で、市民の声を無視し、自公・維・国の、数の力で、次々と悪法を強行採決した。人権無視の入管法案に反対の抗議をした、れいわ新選組の山本太郎議員を、委員でない自民党の議員が委員会室に無断で飛び込み、山本議員を力で妨害した。

この風景こそが、今の日本の国会の実態。国会で言論の自由が封殺されている。このままでは私たちの日常の会話や行動までが制限されかねない。大軍拡と大増税に突き進む自民党とその補完政党を許せません。今こそ政権交代が強く求められます。

戦後最悪と言われている国会で強行採決された主な悪法は、  
**軍事拡大財源法** 5年間で43兆円の財源を調達するもの。日本を世界



第三位の軍事大国にし、私たち国民に重く暗い生活を強いる法。  
**軍需産業支援法** 私たちの生活を豊かにするための技術研究ではなく、軍事技術を研究する企業を、税金で財政支援する法。開発された技術には守秘義務が課せられ、明かすと罰せられる。そこで働く人達は社会と断絶状態に陥ることになり、会話も監視される可能性がある。

**マイナンバー法** なんら不便を感じることなく使用している保健証を廃止し、カード関連企業に多額の税金をつぎ込み、その一部を政治献金で受け取る構図。システムに欠陥があり、医療機関の窓口などで大混乱を起こしている。

**少子化対策法** 名ばかりで、財源は先送り。これでは安心して出産・子育てはできない。軍拡財源はスルーで通し、子育て財源はノーの政治は、絶対に許せない。

**LGBT法** 当事者の生きづらさに目を向けず、弱者である少数者が多数者に悪影響を与えかねないとの屁理屈による差別助長法。これまで一人で苦しんできた弱者の心を、またしても踏みこむ。

**原発推進法** 存在そのものが危険な原発。70年超の老朽化原発の運転を許す法で、電力会社の利益保護法。原発事故復興特別税を延長までして、大軍拡財源に充てる法。

## 改正入管法

外国からの避難民強制的に押し返す法。国内の戦争や紛争などで出国し、帰れば命の危険がある人達を、人権を無視して強制的に送り返す法。なんと冷たい政治か。これは日本に住む我々にも向いていることを、決して忘れてはならない。

今の政権の視点は、私たちの生活に向けられていません。今、私達が、新しい政治への声をあげること、止めれば、自由なこの平和が終わりになります。

戦争は「悪」です。憲法九条を守り「戦争をしない」声が、今こそ求められています。

私たちは「大軍拡NO！ 大増税NO！」の声を挙げ、署名運動を粘り強く継続します。私達の平和の声を、努力を、署名を通して国会に届けましょう。



(北川和麿)

## ◆テロと民主主義

民主主義国家は国民の平等を基本原則とします。よって、国民の民意を重んじる民主主義国家にはテロが起きにくいと考えられます。しかし、国民がすべて平等であるという建前の下であるからこそ、テロの行為に走る人々も現れてくるのではないのでしょうか。

戦前（民主主義国家ではありませんが）、天皇の赤子である国民は、赤子として、平等な立場に置かれて

## ◆台湾有事（台湾無事）

2023年のグランドスラム大会「フレンチ・オープン」の女子ダブルスで、台湾のシェイ・スーウェイさんと中国のワン・シンユーさんのペアが優勝した。二人の、掲げた優勝トロフィーに口づけをする仲良し写真が報道された。

台湾有事が迫っているならば、こんな光景はあり得ないでしょう。法の支配、航行の自由を叫び、台湾有事を煽らされ、ポンコツミサイルを爆買いさせられ、敵基地攻撃の基地建設に邁進する異次元の時代遅れ頭に渴！

## 川柳



妻田（安芸礼太）

画学生生きた証しの無言館  
銅像も月のオシムに菅スッポン

旭町（紀）

九条は自然と同じ宝物  
Jアラート鳴動したが鼠出ず

下古沢（和）

おいしいぞウクライナ支援  
即財拳手  
重たいよ教材と心解放して

愛川（康）

軍事力野蛮な国のマスコット  
無条件降伏したら助かった

下川入（昭）

会社ならとっくにリコール  
マイナカード  
バイデンに防衛予算乗っ取られ

(上野昭紀)